学校番号	3016

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校古典Ｂ　改訂版〔古文編・漢文編〕」（三省堂）						
副教材等	新精選古典文法（東京書籍）必携新明説漢文（尚文出版）他						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・必ず予習してから授業に臨みましょう。本文に目を通し、単語を調べ、口語訳を考えてくること。
・古文、漢文ともに小テストを行います。やりっぱなしにならないよう、計画的に準備しましょう。
・語彙、文法知識をしっかり身につけ、それらに基づいた正確な理解を目指しましょう。そこから豊かな読解の楽しみが広がります。地道な努力なしに古典の扉は開かれません。

２　学習の到達目標

一年次で学習した知識を確かなものにする。優れた古文・漢文の文章や作品に触れることにより、人間・社会・自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を広くし、人生を豊かにしようとする積極的な態度を養う。また、古典に親しむことにより言語感覚を豊かにする。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b：読む能力	c：知識・理解
観点の趣旨	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）	記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期	説話	中世説話	○	◎	○	a：比較的短い説話を読んで、古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。 ｂ：話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ｃ：過去の助動詞について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	物語一	歌物語	○	◎	○	a：比較的短い歌物語を読んで、古文に親しむ。 b:話の構成や展開を把握し、和歌から登場人物の行動や心情を読み味わう。 c:歌物語における和歌の役割について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	故事	故事	○	◎	○	a：比較的短い文章を読んで漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。 b:故事や寓話にこめられた古代中国人のものの見方・考え方を味わう。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 さまざまな句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 c:故事成語の由来を正確に理解し、現代における故事成語の使い方を習得する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	随筆一	中古随筆	○	◎	○	a：随筆を読んで、人間、社会、自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 b:それぞれの章段にふさわしい文体で書かれていることを把握する。 c:作品の特徴や作者について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	日記	中古日記	○	◎	○	a：日記を読んで、人間、社会、自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 b:文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 c：作品の特徴や作者について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	文章一	漢文文章	○	◎	○	ａ:描かれている当時の中国の人々の生活、ものの見方・考え方を理解する。 ｂ:本文の内容を把握し、登場人物の心情を理解する。 ｃ:作者について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト

	漢詩〈近体詩〉	唐詩等	◎	◎	○	a：漢詩を声に出して読み、音声として味わう。 b：漢詩の表現に即して内容を味わい、作者の心情を理解する。 c：漢詩の種類・修辞やその役割について理解する。 さまざまな詩人について理解を深める。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	史伝	史記	○	◎	○	a：『史記』に描かれた当時の中国の人々の生活、ものの見方・考え方を理解する。 b：本文の内容を把握し、登場人物の心情を理解する。 c：『史記』や司馬遷について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
後期	物語二	源氏物語	○	◎	○	a： 長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 b：和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。 c ：敬語について理解する。 『源氏物語』や紫式部について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	随筆二	徒然草	◎	◎	○	a：随筆を読んで、人間、社会、自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 b：文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 c：表現上の特色を理解し、文体の特徴を理解する。 無常観について理解し、日本文化の特質について考える。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	文章二	漢文文章	○	◎	○	a：描かれている当時の中国の人々の生活、ものの見方・考え方を理解する。 b：本文の内容を把握し、筆者の主張を理解する。 c：作者や作品について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	思想	古代思想	○	◎	○	a：描かれている当時の中国の人々の生活、ものの見方・考え方を理解する。 b：各文の内容を把握し、その論理展開を理解する。 c：出典や作者について理解する。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト
	物語三	歴史物語	○		○	a：歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を読み味わう。 b：戯曲的な構成を理解し、内容を的確に捉える。 c：助動詞・敬語について理解し、口語訳に適切にいかす。	行動の観察と確認 記述の確認及び定期考査 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 読む能力　　c: 知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。